

Annual report 2024

年次報告書



令和5年度社会福祉振興助成事業 補正予算助成事業



はじめに



二〇〇〇年四月、私は特別養護老人ホームの相談職として勤務する中、歴史的な変革を経験しました。一九九〇年代から進められてきた社会福祉基礎構造改革の決意として、高齢者保健福祉推進十か年戦略の核であった「措置」から「契約」への移行が始まりました。

変革に対応するため二〇〇八年四月、独立型社会福祉事務所を個人創業し、成年後見の普及活動を行つて参りました。その後二〇十五年七月、「一般社団法人権利擁護支援センターたけたねっと」を設立し、法人での受任と、民間での総合的な社会福祉事業を探究致しております。

さらに、時代の要請を受け、二〇一四年五月には多世代多文化共生を実現する女性専用のシェアハウスを開設しました。また、障がい者の就労支援、生活困窮者や高齢者などを含む、だれもが生きやすい社会を実現する取り組みとして、農福連携「ウイズ農園」事業、単身高齢者から子どもまでの孤独孤立を防ぐつどいの場「晴れる家」事業、ウイズこども食育事業、を開発しています。

本報告書は、二〇二三年度社会福祉振興助成事業補正予算事業より、上記の活動に対する支援をいただいたものです。ソーシャルワーク専門職のグローバル定義（IFSW, 2014.7.）には、「ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、および人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職である」と記されています。ソーシャルワークは、制度にニーズを合わせるのではなく、常に社会開発を求められる専門職です。その想いに応えていただきました独立行政法人福祉医療機構の社会福祉振興助成事業に心より感謝申し上げます。



見守り・支えあい・助け合い
安心のあるまちづくり

私たちの取り組む課題

- 相談・支援をワンストップで対応できる窓口や共同支援の体制の未確立
- 限られた居場所と変化のない生活による社会的な孤立
- 障がい者のニーズに合わない環境での就労
- 不登校の子どもの増加。学校家庭以外の居場所、体験や機会の不足
- 現状の子ども食堂の開所数、食育の機会、本当に必要な家庭への支援の不足

OUR GOAL



人口減、高齢化の著しい竹田市から
地域共生社会を目指した
新しいライフスタイルを提案し
地域全体で支え合う社会の実現を
目指しています。

住人一人一人の自己実現につながる **ウィズたけたねっと**

WAM柱立て1

つどいの場「晴れる家」事業

WAM柱立て2

農福連携「ウィズ農園」事業

WAM柱立て3

ウィズこども食育事業



WAM柱立て!

つどいの場 「晴れる家」事業

実施15回

開所117回

目的

竹田に住む人々が孤独孤立をなくす居場所の提供。家や学校以外の安心できるこどもまん中の居場所・多世代が交流ができる地域コミュニティ・子育てがちょっと楽になる居場所を目指して、つどいの場「晴れる家」開所

人口減少に伴ない、日々の利用人数は少なかったものの、障がいをお持ちの方の居場所不登校児童親の送迎を待つ間の子どもの安全な居場所、子育て家庭の相談場所としての利用状況が見られた。また、体験イベントには、赤ちゃんから高齢者までの参加があり多世代が交流できるコミュニティーの場が生まれた。

月『つどいday』 水『学びday』 金『おやつ・サークルday』
みんなの居場所（無料開放）/11:00~19:00



年間利用 のべ
732 人
イベント参加者 のべ
307 人



- 人生会議ノート・健康な食事指導
- 竹田市民劇団「おごめん」公演
- 竹楽屋台＆フリーマーケット
- とも散歩in「新町ウィズ」
- 防災意識を高めよう（防災VR体験）

他



利用者の
声

- ゆっくりで“きる場所ができてうれしい。
- 子どもの声を聴くと元気が出る。
- 相談する場所が“きたので”、また来ます。



課題

年齢層が幅広いため、だれでも楽しめるイベントの内容を工夫していく。
よく遊び・よく学べる生涯学習の場となるように考慮していく。

農福連携「ウィズ農園」事業

実施5回

目的

障がい者に自営の喜び 高齢者の社会貢献の居場所

子どもの食材への気づきを発掘する

イベント参加者 のべ

168人

耕作放棄地となっていた田んぼを活用し、障がい者や地域住民とともに米づくりを実施。田起こしや草刈りなどの準備作業は主に障がい者とスタッフで行い、稲刈り体験には子どもから高齢者まで幅広い層が参加した。経験者はスムーズに進め、初めての参加者も回を重ねるごとに上達していった。夢中で稲を刈る小学生の姿や、「これがご飯になる」と知って落ち穂を拾う子どもも見られた。乳幼児は田んぼをよちよち歩いて自然を楽しみ、大人もお米クイズで真剣に考えるなど、それが農の現場を楽しんだ。コンバイン作業の見学にも多くの人が集まり、収穫の仕組みに感心する声があがった。

こうした一連の取り組みは、障がい者の居場所づくりや地域交流の機会であると同時に、農作業に参加した障がい者にとっても、一般就労を目指すための貴重な実践の場となり、働く意欲の向上につながった。

初年度の収穫量は600kg、品種はヒノヒカリで一等米を獲得。収穫した新米は、作業協力者やイベント参加者に配布したほか、竹楽の屋台では「角煮どん」として提供。また、関連助成事業である「ウィズこども食育事業」にも活用し、地域の子どもたちの食育にも貢献している。

水田復旧

田植え

電柵設置

草刈り

稲刈り



課題

障がい者や高齢者、母子家庭等、居場所を探している方への
ユニバーサル農園化を目指す。

米価高等、食料難を回避するために、農業生産規模を拡大していく。

実施21回

目的

食に興味を抱く子どもや貧困家庭の子どもの自活を目指す

機会あるごとに、旬の食材を使用し、味わい、体への効能を伝えたり、一緒に調べたり考えたりする機会を持った。（カボス・栗・大根・白菜等）イベントでは、包丁の使い方を学んだり、新米おにぎり、郷土のじり焼き作りや餅つきの体験などを行い、食の大切さを学び、みんなで味わった。

月1回（日曜日）10：00～15：00

イベント参加者のべ

337人



- （全四回）冷やし中華・タンシチュー とり天・韓国料理 コモンミール
- ウィズ農園新米おにぎりコモンミール
- 料理人に学ぶ子どもクッキング
- 栄養士さんに聞く健康な食事
- 新町ウィズのお餅つき
- 郷土料理でコモンミール
- つどいの場「晴れる家」おやつday
カボスジュース・玄米・新米おにぎりの食べ比べ・簡単なおやつ作り（フルーチェ、じり焼きなど）



他



利用者の声

- 温かい雰囲気で過ごしやすかった。 • おなかいっぱいおいしかった！
- 初物を食べると長生きできるかも。うれしい。
- 栄養士さんの話を聞いて、食生活に気を配って生活しようと思った。
- 包丁の使い方など丁寧に教えてもらえてわかりやすかった。
- さふらんのお餅がめずらしい。一緒に子どもを見ててくれて助かった。

課題

届けたい方に支援が届くように啓発の仕方を考える。
食を通じて、心と体づくりのイベントを企画していく。

NEXT MISSIONS
の△

来年度に向けて

今年度の利用者の傾向

子育て家庭、障がいをお持ちの方、ひとり親家庭、単身高齢者、不登校児童、小・中・高校生地域の方々の利用があった。

人数は少なかったものの、年齢層の幅広い利用があった。

今後も、竹田の、みんなの、居心地の良い場所となるように心がけていきたい。

成果

子育て家庭・障がい者・高齢者・子どもたちの居場所ができた。ひとりでも立ち寄れる安心な場所、時には話し相手がいて、相談ができる場所としての利用があり、継続しての利用者が増えてきた。多世代の交流があり、子育ての仲間ができたり、ワンオペ育児の解消につながった。高齢者も子どもと触れ合ったり、話し相手ができ、イベント時には笑顔が絶えない時間となった。また、農福連携では障がい者の就労意欲の向上、地域とつながり、食の大切さと地産地消を学ぶ体験ができた。

これから課題

全体として、個々のニーズに応え、実施回数を増やし、既存事業の拡充を図っていく。

課題を抱えた子ども・保護者、不登校児童の居場所としても利用してもらえるよう、環境を整え、啓発活動を継続して行っていきたい。

また、障がい者や生活困窮家庭に支援が届くように他の連携機関と協働し、どんなアプローチが良いか模索し反映していく。



TAKETA network

たけたねっと

一般社団法人権利擁護支援センター

様々な事情を抱えた方々が、住み慣れた町で支え合いながらいつまでも自分らしい生活を送れるようになることを目指し、関係団体と連携してワンストップの支援を行っています。

活動内容

- ・ 成年後見制度
- ・ 生活支援相談
- ・ 住まいの相談支援
- ・ 居宅介護支援
- ・ 縁居事業
- ・ こども・子育てを応援
- ・ 農福連携
- ・ 農福連携
- ・ 居住支援法人（大分県指定）
- ・ 竹田市スクールソーシャルワーカー（竹田市委託）
- ・ 竹田市居住支援協議会事務局

ご寄附のおねがい

お近くの金融機関の振込表で下記のようにご記載の上、お振込み、またはホームページからのお手続きをお願い致します。

機関：豊和銀行（0590）竹田支店（011）
種別：普通

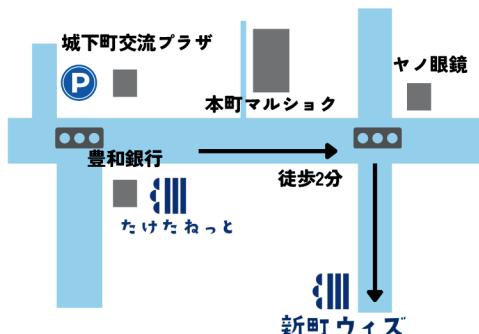
□座番号 1130674

□座名義：一般社団法人

　　権利擁護支援センター

　　たけたねっと

　　代表理事 河野 雄三



<https://taketanet.com/>

たけたねっと ☎ 0974-63-2723
大分県竹田市大字竹田町382番地

新町ウイズ ☎ 0974-63-9017
大分県竹田市大字竹田町275番地

with & we's
たけたねっと